

2026 年度秋セメスター 交換留学生（派遣）募集要項

1 本学交換留学制度による留学のメリット

- (1) 本学に通常の学費を納付することにより、留学期間（1 セメスター期間あるいは2 セメスター期間）を本学での在学期間に算入することができる（卒業要件を満たせば、休学せずに4年で卒業が可能）。
- (2) 相手校との協定により、授業料が免除される。
- (3) 一定の要件を満たす学生には、留学費用の一部が補助される。

2 派遣先大学・募集人数・在籍プログラム等について（【別紙1】参照）

3 出願資格

- (1) 交換留学派遣の終了時まで本学の正規学生として在籍が見込まれ、本学を卒業する意思があること
- (2) 学業成績に優れ、直近のセメスターを含む累積 GPA が 2.5 以上であること。
- (3) ゼミナール・アドバイザー教員等、応募学生をよく知る教員 1 名、および留学先の語学の教育に係る教員 1 名、合計 2 名の教員からの推薦状が取得できること
- (4) 留学に求められる語学要件（【別紙1】参照）を満たしていること

4 出願書類

以下の書類を国際センター窓口まで、提出してください。書類に不備がある場合には、差し戻すことがあります。

- (1) 交換留学申込書（本学所定用紙、写真貼付）
- (2) 交換留学計画書（本学所定用紙、日本語で記述）
- (3) 交換留学小論文（本学所定用紙、留学先で学ぶ言語で記述）
- (4) 交換留学推薦書（本学所定用紙、日本語または英語で記述）2 通※

- ※1 通はアドバイザーまたは指導教員が記述、1 通は留学先で学ぶ言語の担当教員が記述
- (5) 語学力を証明する公式スコア（【別紙1】参照）

5 選考日程

- | | |
|------------------------|---|
| ・ 出願書類配布期限
(応募意思表示) | 2026 年 2 月 6 日（金） 17:00
国際交流語学学習センターで出願書類を受け取ってください。 |
| ・ 出願書類の提出締切 | 2026 年 3 月 10 日（火） 15:00
国際交流語学学習センターで出願書類を提出してください。 |
| ・ 学内審査結果通知 | 5 月上旬までに本人に通知 |

6 留学に係る費用の内訳

- (1) 授業料： 本学に通常の学費を納めることにより、派遣先大学の授業料が免除されます。
- (2) 渡航費： 成田～派遣先大学の最寄り空港間の往復航空運賃
- (3) 海外旅行傷害保険料： 渡航日～帰国日の期間をカバーする大学所定の保険料
(約 7 万円/1 セメ)
- (4) 教科書代、教材費、等、大学での生活で必要となるもの
- (5) 外国人登録カード発行手数料
- (6) 健康診断費
- (7) その他、現地での通学に要する交通費、学生宿舍費用に含まれない食費、
通信費（携帯、インターネット利用料）、お小遣い等

7 単位の認定

交換留学生が派遣先大学で取得した単位は、事前の申請および事後の報告により、各学部教授会等の承認を経て、「他の大学または短期大学における授業科目の履修等による修得単位の認定に関する規程」により、60 単位を超えない範囲で本学の卒業に必要な単位の一部として認定されます（ただし、通常 1 セメスターで 8～12 単位程度）。その際には、派遣先大学における履修科目の内容および時間数が本学の開講科目と対応することが条件となります。

なお、派遣先大学付属の語学学校の科目を履修した場合の単位認定は、原則として、当該語学関連科目のみとなります。派遣先大学のホームページ等で、専攻の内容や履修できる科目等について十分に情報を得るようにしてください。

8 留学準備および英語対策講座について

本学では、交換留学を目指す学生を主な対象として、毎年度 2 月に留学準備・英語対策講座を開講しています。交換留学を目指す学生は、希望する派遣先の国を問わず、原則、受講してください。受講料は無料です。

9 日本学生支援機構海外留学支援制度による奨学金について

日本学生支援機構海外留学支援制度による奨学金の受給を希望する方は、【別紙 2】の成績評価係数を満たすか確認をしてください。成績評価係数を満たさない場合、奨学金の受給はできません。

10 出願申し込みおよび問い合わせ先

常磐大学国際交流語学学習センター 〒310-8585 茨城県水戸市見和 1-430-1

TEL: 029-232-2828 (内線: 2692) Fax: 029-232-3075

E-mail: intlco@tokiwa.ac.jp Webpage: <http://www.tokiwa.ac.jp>

◆交換留学案内◆ 2026年度版

【別紙1】

国名 (派遣人数枠)	派遣先大学名	留学時期・期間	在籍プログラム (在籍コース)	成績要件	語学要件
アメリカ (1名)	①カリフォルニア州立大学 フレズノ校	8月中旬～ 12月下旬 (1セメスター)	正規課程	直近のセメスターを含む累積 GPAが2.5以上	TOEFL-iBT61点以上
カナダ (3名)	②ランガラ・カレッジ	8月下旬～ 12月中旬	正規課程		IELTS Academic(a,b) 6.5以上、 Duolingo English Test 110点以上、 もしくはTOEFL (iBT)(a,b) で80点以上
ポーランド (2名)	③グダニスク大学	10月上旬～ 翌年2月中旬 (1セメスター)	正規課程		TOEIC650点以上、 もしくはTOEFL-iBT58点以上
韓国 (2名×2セメ)	④大邱カトリック大学	3月上旬～ 6月下旬 もしくは8月下旬～ 12月下旬 (1or 2セメスター)	A. 自律専攻学部 *授業は韓国語で実施されま す。 B. 英語学科(正規課程) *授業は英語で実施されます。		A. 韓国語能力検定試験(TOPIK) 3級以上、もしくは韓国語教員の証明 B. TOEIC580点以上、もしくは TOEFL-iBT53点以上 韓国語 I・II を履修していること
台湾 (1名) ※1	⑤国立台北教育大学	8月上旬～12月下旬 (1or 2セメスター)	A. 学部正規課程 *中国語での履修コース B. 学部正規課程 *英語での履修コース		A. 漢語水平検査(HSK)5級以上、もしくは台湾華 語能力検定試験(TOCFL) Level3以上 B. TOEIC580点以上、もしくは TOEFL-iBT53点以上
台湾 (1名) ※1	⑥敏實科技大学	3月上旬～ 7月上旬 もしくは8月下旬～翌年1 月上旬 (1or 2セメスター)	学部正規課程 *授業は中国語で実施されます。		漢語水平検査(HSK)2級以上、もしくは中国語教 員の証明
台湾 (1名) ※1	⑦国立中正大学		A. 学部正規課程 *中国語での履修コース B. 学部正規課程 *英語での履修コース		A. 漢語水平検査(HSK)3級以上、もしくは 中国語教員の証明 B. TOEIC580点以上、もしくは TOEFL-iBT53点以上
台湾 (1名) ※1	⑧大葉大学	8月上旬～翌年1月下旬 (1or 2セメスター)	A. 学部正規課程 *中国語での履修コース B. 学部正規課程 *英語での履修コース		A. TOEIC650点以上、もしくは漢語水平検査 (HSK)4級以上 B. TOEIC650点以上
中国 (1名) ※1	⑨山西師範大学	3月上旬～ 7月中旬 もしくは8月下旬～ 翌年1月中旬 (1or 2セメスター)	A. 中国語コース B. 学部正規課程 *授業は中国語で実施されま す。		A. 漢語水平検査(HSK)2級以上、もしくは 中国語教員の証明 B. TOEIC580点以上、もしくは TOEFL-iBT53点以上 中国語 I・II の単位を取得していること
タイ (2名)	⑩チェンマイ・ラチャパット大学	8月上旬～12月下旬 (1セメスター)	国際学部(正規課程) *授業は英語で実施されます。		TOEIC400点以上、 もしくはTOEFL-iBT35点以上
ベトナム (1名)	⑪フエ外国語大学	8月上旬～12月下旬 (1or 2セメスター)	英語学部(正規課程)		TOEIC550点以上、TOEFL-iBT60点以上、もし くはIELTS 5.0以上

※1 台湾および中国の大学については、5校のうち1校に1名を派遣予定です。

日本学生支援機構海外留学支援制度の成績評価係数基準及び算出方法

交換留学制度（派遣）希望者で、日本学生支援機構海外留学支援制度による奨学金受給を希望する方は、以下の成績評価係数を満たすか確認のうえお申込みください。

・在籍大学等における選考時の前年度の成績評価係数が 2.30 以上（3.00 満点）

※入学時からの累計の成績評価係数が 2.30 以上であれば、同等とみなします

※入学後 1 年未満の場合は、選考時の前学期分の成績から算出します

本学の成績	S	A	B	C	D・F・X
成績評価ポイント	3	3	2	1	0

（計算式）

$$\frac{（「評価ポイント3の単位数」 \times 3） + （「評価ポイント2の単位数」 \times 2） + （「評価ポイント1の単位数」 \times 1） + （「評価ポイント0の単位数」 \times 0）}{\text{総登録単位数}}$$

総登録単位数